

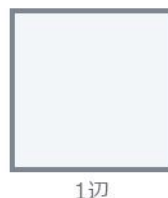
図の名前だけでなく、「どの長さを使うか」まで確認しよう。

小4 長方形



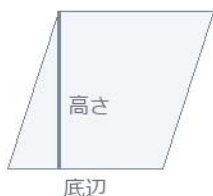
$$\text{たて} \times \text{よこ}$$

小4 正方形



$$1\text{辺} \times 1\text{辺}$$

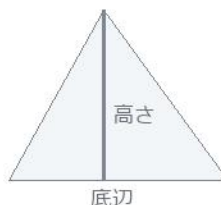
小5 平行四辺形



$$\text{底辺} \times \text{高さ}$$

斜めの辺ではなく、
底辺に垂直な高さを使う。

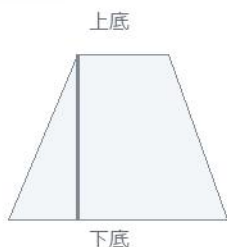
小5 三角形



$$\text{底辺} \times \text{高さ} \div 2$$

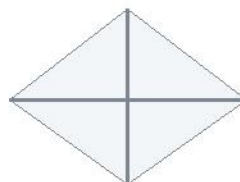
同じ底辺・高さの
平行四辺形の半分。

小5 台形



$$(\text{上底} + \text{下底}) \times \text{高さ} \div 2$$

小5 ひし形



$$\text{対角線} \times \text{対角線} \div 2$$

まちがえやすいポイント

- ① 底辺と高さは、直角（90°）に交わる組み合わせを選ぶ。
- ② 三角形・台形・ひし形は、最後の「÷2」を忘れない。
- ③ 面積の単位は cm^2 、 m^2 。長さの cm 、 m と区別する。
- ④ 面積から辺を求めるときは、公式を□の式にして逆算する。